



比例代表は  
立憲民主党へ



Profile : 経歴

- 1969年 7月10日生まれ
- 八戸市立第一中学校卒
- 青森県立八戸高等学校卒
- 玉川学園女子短期大学卒
- 衆議院議員秘書
- 南部山アイスアリーナ勤務
- 衆議院議員(3期)
- 農林水産大臣政務官
- 参議院国土交通委員長

【現在の主な役職】

- 参議院議員
- 党本部執行役員
- 党農林水産部会長
- 震災復興特別委員会委員

詳しい活動内容は公式ホームページへ

<http://www.masayo.gr.jp>



YouTube



Facebook



Twitter

あなたの声  
が、希望  
です。

# 一色に染まらない 彩り豊かな青森へ

生きていく上で政治の力を必要としている人たちの声に耳を傾け、困難や悲しみを希望に変えることが政治の役割です。日々の生活の中に生きがいや安心を生み出し、支え合いや認め合うことの中から、真の豊かさを実感できる社会を築きたいと願っています。



## 物価高騰対策

ウクライナ情勢による物価高騰対策の為に、トリガー条項の発動と燃料購入補助などを実施し、消費税5%減税を時限的に行います。またコロナ禍で疲弊した事業者に対し支援金の上限増額と債務負担の軽減を推進します。実質賃金の上昇の為に、中小零細企業へ公的助成をしつつ最低賃金を段階的に引き上げます。



## 未来への投資

子育て関連予算を倍増し、妊娠出産育児まで切れ目ない支援を行います。学校給食無償化やフードバンク、子ども食堂を推進します。ひとり親家庭をはじめ低所得の子育て世帯に対して児童扶養手当を加算します。虐待やいじめから子どもを守る為、児童相談所や関係機関の機能強化を進めます。保育・医療・介護等の現場で働く方々の処遇改善を図ります。



## 農林水産業の 基盤強化

食料安全保障の観点から、農地を守る担い手育成支援を拡充し、自給率向上を目指します。また安心して農業に取り組む為、新たな直接支払制度を構築し、水田活用直接支払交付金の見直しは白紙撤回を求めます。農村漁村を守る農林水産業の多面的機能を重視します。燃油価格・飼料高騰に対するセーフティネットを構築し税制の見直しに取り組めます。



## 持続可能な地球環境へ

異常気象による豪雨災害の多発に備え、治山事業を進め災害防止、減災を進めます。大規模地震、津波災害に備え、被災自治体のバックアップ体制を強化し、危機管理・防災局を設置し戦略的、機動的に動ける組織体制を整えます。外国漁船の違法操業による水産資源の乱獲に対して取締りと監視体制を強化します。



## 戦争の無い 平和な社会へ

平和外交を推進するとともに、必要な防衛装備については国会での議論を推進します。唯一の被爆国として、核兵器廃絶を世界に対して訴えます。ロシアによるウクライナ侵略に対して国際社会と協調しロシアへの経済制裁とウクライナ避難民に対する支援を積極的に行います。日米同盟の信頼を高め、通信・重要インフラの機能保持の体制を強化します。



## 格差解消と 差別のない社会へ

地域や男女間で所得の格差を解消する為、同一労働同一賃金の実現に向け法整備を進めます。地方の人口流出防止、定着を図るため移住促進策を講じ、地方教育機関の強化を進め活性化を図ります。権限や財源を国から地方に委譲し地域の活力を取り戻します。差別や人権侵害に対して被害者救済体制を創設し、国際人権基準に立つ包括的な法の制定を目指します。

たまたま  
まよぶ

立憲民主党公認